

# PIAGET

チョン・ジヒョン、エラ・リチャーズ、アポー・ナタウィンが

「Watches and Wonders 2026」でピアジェの輝きを体現

ウォッチ業界の真の頂点ともいえる見本市で、60以上のメゾンが一堂に会する「Watches and Wonders 2026」が、4月14日からスイスで開催されました。1963年以来、Piagetはカラフルなオーナメンタルストーンを大胆に用いることで独自のアイデンティティを築き、1969年には「21st Century」コレクションにより、ジュエリーウォッチを現代アート作品へと昇華させました。そして2026年、メゾンは新たなストーンを取り入れたモダンで革新的なクリエイションによって「Art of Color」を再解釈。会場には、チョン・ジヒョン、エラ・リチャーズ、アポー・ナタウィンが来場し、注目を集めました。

彼らは現在のピアジェ・ソサエティの一員であり、1960～70年代に存在した伝説的なピアジェ・ソサエティの精神を受け継いでいます。

グローバルアンバサダーのチョン・ジヒョンは、新作「ポセッションバイブラントパレス」をまとい、その場の視線を独占しました。大胆なフェミニニティと色彩へのオマージュを体現し、マグネティックなブルーと鮮やかなデコパレス（パレス装飾）が放つ輝きを印象的に際立たせました。





#G37PP200 「ポセション バイブラント パレス」 ネックレス 15,048,000 円 (税込)



#G0A50258 ハイジュエリー カフウォッチ 41,360,000 円 (税込)

フェイス・オブ・メゾンのエラ・チリヤーズは、「Watches and Wonders 2026」において、自由な精神に満ちたアーティスティックな魅力を体現しました。新作「スウィングングペブル」ソートワールをまとい、メゾンの本質である大胆さと洗練、遊び心と完璧な精緻さを見事に表現しました。



#G0A51408 「スウィングング ペブル」 ソートワール 12,144,000 円（税込）

グローバルアンバサダーのアポー・ナタウィンは、ピアジェの“エクストラレガンザ”の精神を体現し、常識にとらわれないスタイルと卓越した時計製造の魅力を示しました。彼は、ブロンザイト文字盤のアイコンックな「ピアジェ アンディ・ウォーホル」ウォッチの大胆で革新的なエッセンスを、自然体で見事に表現しました。



#G0A51237 「ピアジェ アンディ・ウォーホル」ウォッチ 21,120,000 円（税込）

## ピアジェについて

ピアジェの独特の魅力はその大胆なスタイルにあります。1874年の創業以来受け継がれるクリエイティビティー溢れるスタイルは、華やかな時計やジュエリーに体现されています。大胆な創造性に対する情熱は、スイスのジュラ山脈にあるラ・コート・オ・フェで生まれました。メゾンの創立者であるジョルジュ＝エドワール・ピアジェが、その村にある家族の農場の中に最初の工房を設け、高性能ムーブメントの制作をはじめたのは1874年のことでした。このときから時計職人としてのピアジェの名は広く知られるようになります。パイオニア精神を大切にすピアジェは、1950年代後半に薄型ムーブメントの設計・製造に乗り出しました。メゾンを代表する「アルティプラノ」の礎石となるそのムーブメントはピアジェの代名詞のひとつになり、時計製造の世界に確かな足跡を残しました。同時に、ピアジェは常に創造性と芸術的な価値に重きをおき、ゴールドと色とりどりのカラーの融合、新しいシェイプ、高価な宝石、オーナメンタルストーンの文字盤といったスタイルを受け継いできました。卓越したクラフツマンシップのもと、メゾンは「アルティプラノ」、「ピアジェ ポロ」、「ライムライト ガラ」、「シックスティ」、「ポセッション」、「ピアジェ サンライト」、「ピアジェ ローズ」、「エクストリームリー ピアジェ」などの素晴らしいクリエイションを創り続けています。

©Piaget 2024. All rights reserved

#Piaget

#PiagetSociety

#ピアジェ

#WWG2026